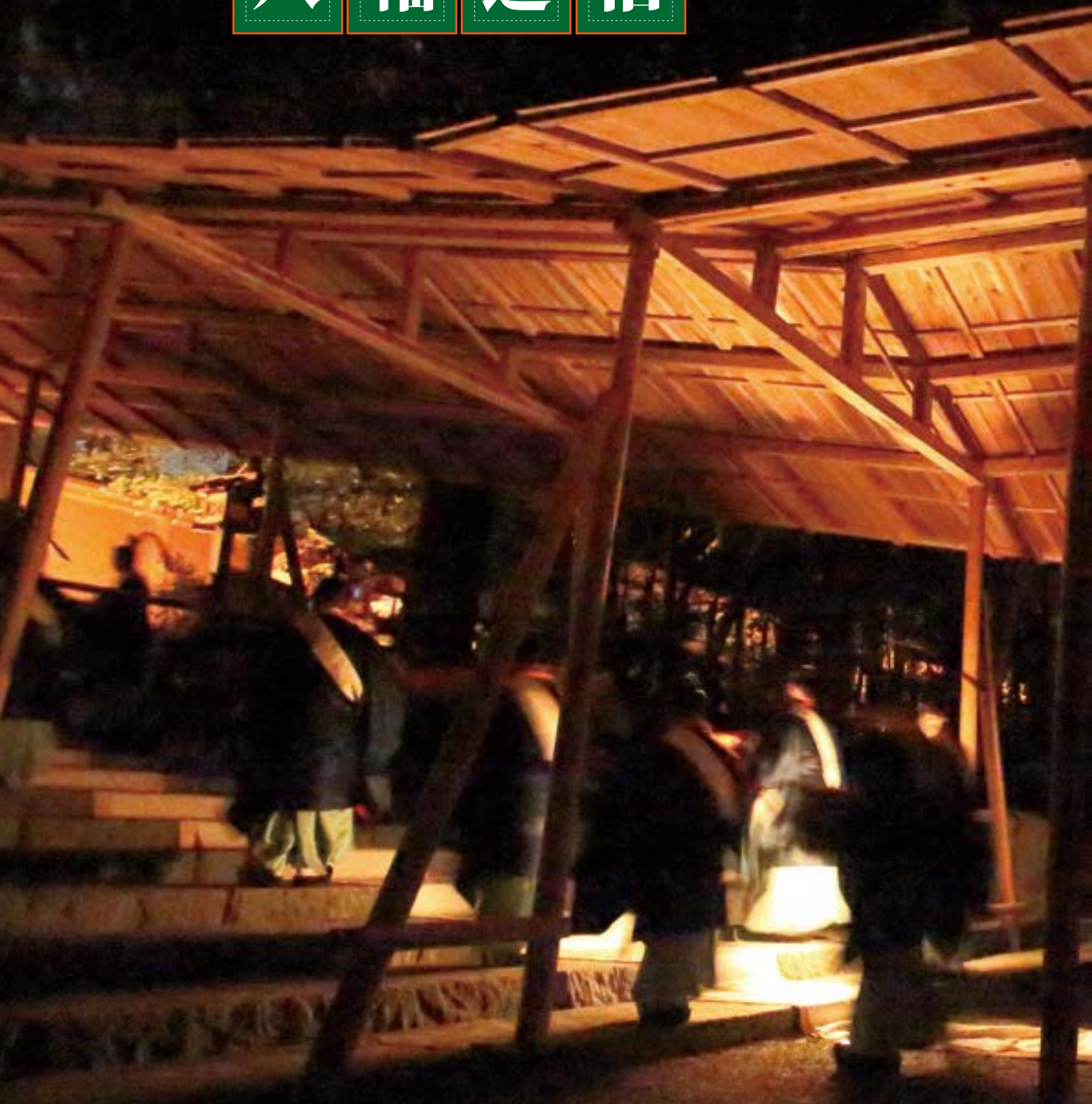


西久保

八幡通信



令和十五年  
第六十三回神宮式年遷宮  
悠久の歴史を今に伝える伊勢の遷宮

写真 第六十二回神宮式年遷宮遷御の儀 神宮司廳提供

# 謹賀新年



明けましておめでとうございます。  
当八幡神社につきましては日頃より  
種々高配を賜り誠にありがとうございます  
ございます。

昨年は元日から令和六年能登半島地  
震が発生し、翌二日には羽田空港で  
航空機事故が起こるなど、落ち着か  
ないお正月となりました。凶らずも  
被害に遭われた方々には衷心よりお  
見舞いを申し上げます。また、能登  
半島は近年度重なる地震に見舞われ  
ており、住民一丸となって再起へ向  
けた復旧作業を進める最中でありま  
したが、その氣勢を削ぐかのように  
昨年九月豪雨が襲いました。未だ断  
水が続く地域もあるなど復興への大

きな足かせとなってしまうました。  
一日も早い平穏な日常の回復をお祈  
り申し上げる次第です。

さて、伊勢の神宮におかれましては、  
次期第六十三回神宮式年遷宮につぎ  
昨年四月天皇陛下より御聴許の旨が  
伝えられました。神宮式年遷宮は  
二十一年に一度、御神威の永遠不変の  
瑞々しさを願う大御神に新宮へお遷  
りいただく神宮最大のお祭り、「皇  
家第一の重事、神宮無双の大宮」と  
称えられ、御歴代陛下の大御心の随  
に千三百年の長きに亘り厳修されて  
きました。

御聴許を拝し準備がいよいよ本格的  
に始められ、前例に倣えば本年春に

は御用材を切り出す御杣山が決定、  
令和十五年の遷御に向けた三十にも  
およぶ遷宮諸祭の嚆矢として山口  
祭・木本祭が斎行されることとなり  
ます。今次の式年遷宮が滞りなく完  
遂できますよう多くの国民の真心が  
結集されますことを切に願う次第で  
す。

本年令和七年は『乙巳』の年となり  
ます。『乙』は十干の二番目で、植  
物がしなやかに伸び横へと広がって  
成長していく様子を意味していま  
す。柔軟性や協調性の象徴であり、  
周囲と調和しながら目標に邁進して  
いく力を表しています。

『巳』は十二支の六番目で、蛇が割  
り当てられています。蛇は古来から  
神様の使いとされたり、大神神社の  
御祭神大物主大神や弁財天の化身と  
もいわれ大切に信仰されてきまし  
た。金運向上・技芸向上・子孫繁  
栄・五穀豊穰を司る神様として祀ら  
れることもあり、神聖な生き物とし  
てきました。また脱皮を繰り返して  
ながら美しく力強く成長していくこ  
とから、医療・治療・再生・長寿の  
象徴ともされています。

また、運氣を上げる縁起物としても  
知られており、蛇の夢を見ると吉兆  
とされていたり、『巳』と『実』が  
同じ『み』と読むことから『実入り  
する（儲かる）』年になるとも言わ  
れています。この『乙巳』に当たる  
皇極天皇四年（西暦六四五年）には  
『大化の改新』へと繋がる『乙巳の  
変』が起こり、我が国最初の元号と  
なる『大化』が定められたのもこの  
年となります。以後千四百年近くに  
亘り我が国ではその元号制度が引き  
継がれているわけです。

種々の努力を重ね、大きく成長し、  
変革を成し遂げ、安定させていく年  
とされますが、未だ完全には消えや  
らぬ疫病や多発する自然災害への不  
安から脱皮し、明るく穏やかな一年  
となりますことを願うばかりです。  
また、今年には昭和百年、太平洋戦争  
終結八十一年の節目の年に当たりま  
す。今一度その歴史を振り返るとと  
もに、先人たちの偉功を顕彰し、平  
和と安寧を祈念する次第です。  
氏子崇敬者の皆様のますますのご発  
展とご多幸をお祈り申し上げます。新  
年のご挨拶とさせていただきます。



# 新年と御神札



「毎年神棚の御神札やお守りは新しくするものなのでしょうか。」といった質問がよく寄せられます。年末になると、神社を参拝し、伊勢の神宮の御神札（神宮大麻）や氏神様の御神札など新しい御神札をいただいできます。

もとより家中の大掃除をし、清浄に整えてから納めます。普段お守りを入れて使っている鞆なども整理整頓するのがいいでしょう。古い御神札は感謝の気持ちとともに神社に納めお正月飾りなどとともにお焚き上げしていただきます。

ではどうして毎年御神札やお守りをお正月に神様が家々を訪れるといった信仰に関係があるといわれているのです。毎年神様を迎えるために門松を立てたり、地方によっては正月棚（年神棚）を飾る所もあります。門松は、青々とした松と竹を使って作られます。正月棚は、座敷の中央に恵方に向けて吊ります。恵方から歳神様をお迎えする為です。正月棚には御幣を飾り、新しい注連縄を張り、鏡餅や様々なお供えをします。神様をもてなすのですからやはり綺麗で清々しくなくてはなりません。

## 令和7年の厄年

	前厄	本厄	後厄
男	24才(午)  平成14年生	25才(巳)  平成13年生	26才(辰)  平成12年生
	41才(丑)  昭和60年生	42才(子)  昭和59年生	43才(亥)  昭和58年生
	60才(午)  昭和41年生	61才(巳)  昭和40年生	62才(辰)  昭和39年生
女	18才(子)  平成20年生	19才(亥)  平成19年生	20才(戌)  平成18年生
	32才(戌)  平成6年生	33才(酉)  平成5年生	34才(申)  平成4年生
	36才(午)  平成2年生	37才(巳)  平成元(昭和64)年生	38才(辰)  昭和63年生

※年齢は数え年です

私達は、新しいもの、若々しいもの、明るいものを古来から尊んできました。そしてものを新たにすること、そこに宿る生命は若返り、より一層躍動する魂の神々しさを感じてきたのです。しかし、一般の家庭の神棚や神社の社殿を毎年新しくする事は現実的ではありません。ですから出来るだけ美しく清々しく保つこととで生命が枯れることのないようにしているのです。

厄年は人生において様々な災難にあいやすい負の側面の強い年齢と言われていますが、本来は「役」の回ってくる晴れの年齢と考えられてきました。しかしながら節目の年齢とはなりませんので厄払いや厄除けのお祓いを受けて一年を過ごしましょう。

## 厄年について

という願いや祈りが御神札を新たにす所以なのです。そこには神宮式年遷宮にも通じる日本ならではの「常若」の精神があるのです。



# 巳年の出来事

## 巳年生まれの有名人



### 平成二十五年（二〇一三）

横網白鵬が九度目の全勝優勝

長嶋茂雄と松井秀喜に国民栄誉賞

出雲大社、平成の大遷宮

富士山が世界文化遺産に登録

アベノミクス始動

神宮内宮・外宮で遷御

アントニオ猪木参議院議員、北朝鮮訪問

日本傷痍軍人会解散

福島第一原子力発電所の廃炉が決まる

安倍首相、靖國神社参拝

### 平成十三年（二〇〇一）

二十一世紀の始まり

ギリシャがユーロ導入

ジョージ・W・ブッシュ米大統領就任

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開業

避難訓練の約束に「戻らない」を追加

第一次小泉内閣発足

『千と千尋の神隠し』公開

歌舞伎町ビル火災発生

東京ディズニーシー開園

米同時多発テロ事件発生

敬宮愛子内親王誕生

【誕生】大西流星、平手友梨奈、加藤清史郎、本田仁美、佐々木朗希

昭和六十四年・平成元年（一九八九）

### 昭和六十四年・平成元年（一九八九）

昭和天皇崩御、「平成」に改元

美空ひばり「川のながれのように」発売

手塚治虫死去

任天堂「ゲームボーイ」発売

消費税法施行、消費税率3%

北京で天安門事件

美空ひばり死去、女性初の国民栄誉賞受賞

横浜ベイブリッジ開通

ベルリンの壁崩壊

【誕生】千葉雄大、佐藤健、満島真之介、朝井リョウ、水谷隼、溝端淳平、賀来賢人、小野賢章、ヒコロヒー、柄本時生

### 昭和五十二年（一九七七）

『ドリフ大爆笑』放送開始

沖縄県久米島でみぞれ観測

津地鎮祭訴訟の最高裁大法廷判決

有珠山が噴火活動開始

芸能界マリファナ汚染事件

王貞治、ホームラン七五六号の世界記録達成

国民栄誉賞創設。第一回目は王貞治。

白黒テレビ放送廃止

【誕生】小沢真珠、北川悠仁、久保帯人、尾形貴弘、矢部太郎、安室奈美恵、滝川クリステル、十三代目市川團十郎白猿

### 昭和四〇年（一九六五）

佐藤栄作首相訪米

米軍北ベトナム爆撃開始

富士山レーダー観測開始

イリオモテヤマネコ発見

初の国産旅客機YS-11が就航

有楽町駅前に東京交通会館完成

日韓基本条約締結

朝永振一郎がノーベル物理学賞受賞

秋篠宮文仁親王誕生

原宿に日本初の億ションが完成

【誕生】野口聡一、前田亘輝、吉田美和、上川隆也、さくらももこ、草刈民代、尾崎豊、本木雅弘

### 昭和二十八年（一九五三）

日本初のテレビ本放送開始

秩父宮雍仁親王薨去

露スターリン死去で株価暴落

吉田茂首相の発言が元でバカヤロー解散

エベレスト人類初登頂

英女王エリザベス二世戴冠式

朝鮮戦争休戦成立

日本初のスーパーマーケット紀ノ国屋開店

板垣退助像の百円紙幣発行

奄美群島が日本に返還

クリスチャン・ディオール来日

【誕生】宗茂、宗猛、テレサ・テン、山下達郎、関根勤、小林よしのり、松平健

### 昭和十六年（一九四一）

米海軍、戦艦ミズーリを起工

ドレミファの階名がイロハになる

日ソ中立条約成立

東京港開港

独海軍戦艦ビスマルク沈没

米石油対日輸出全面禁止

ハル・ノート

大東亜戦争開戦

米映画の国内上映禁止

【誕生】宮崎駿、植村直己、徳光和夫、イビチャ・オシム、萩本欽一、石坂浩二、倍賞千恵子、仲本工事、坂本九、渡哲也

### 昭和四年（一九二九）

ソ連スターリンの独裁体制完成

阪急百貨店開店

東京市で午砲が廃止

日本「戦争抛棄ニ関スル条約」批准

嘆きの壁事件勃発

ブラック・ササズデー

東京駅八重洲口開設

【誕生】グラハム・ヒル、黛敏郎、五社英雄、オーディリー・ヘプバーン、若山富三郎、アーノルド・パーマー、サトウサンペイ、向田邦子

### 大正六年（一九一七）

第一次大戦日本艦隊欧州派遣を決定

米、ドイツと国交断絶

ロシア革命

理化学研究所設立

張勳復辟

戦艦「長門」起工

中華民国で孫文が広東軍政府を樹立

日米間、石井・ランシング協定締結

【誕生】澤村榮治、山田五十鈴、ジョン・F・ケネディ

### 明治三十八年（一九〇五）

アインシュタイン奇跡の年

夏目漱石『吾輩は猫である』連載開始

日露戦争日本海海戦

ニホンオオカミ絶滅

米ルーズベルト日露講和を勧告

桂・タフト協定締結

ポーツマス条約締結

シベリア鉄道開通

イギリスに日本初の大使館設置

韓国統監府を設置

## 西久保八幡通信

発行日 令和七年一月一日  
発行者 八幡神社 東京都港区虎ノ門五丁目十番十四号

http://www.hachimanjinja.or.jp